

議会だより

おかげさまで



I ♥ 岡垣 (働く新成人)

新議員の紹介
編集後記など

8

3名の議員が登場
一般質問

6

平成20年度岡垣町一般会計補正予算など
賛成討論の要旨

5

一目でわかる
賛成・反対表

4

おかげさまで応援寄附条例の制定
12月定例会の概要版

3

議長あいさつ

2



流木のイルミネーション (波津海水浴場)

あけまして おめでとろございます



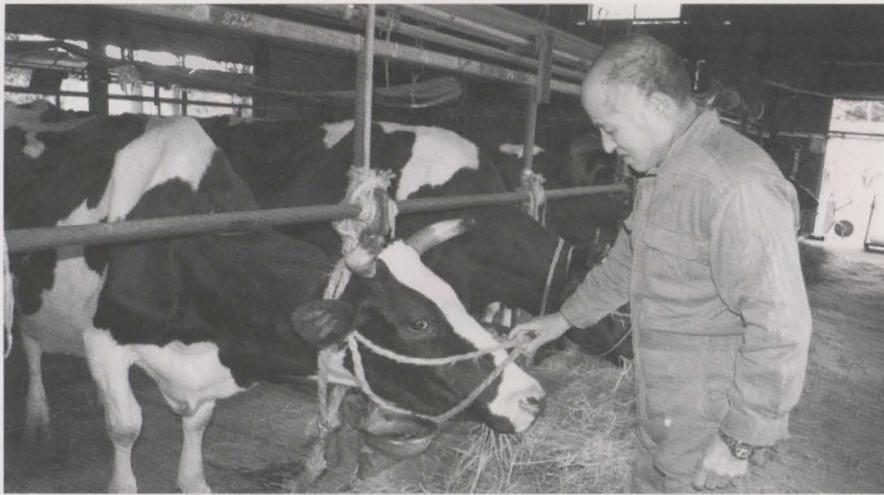
- 曾宮 良壽
- 西田 陽子
- 大堂 園治
- 矢島 恵子
- 藤崎 光
- 平山 弘
- 山田 隆一
- 太田 強
- 下川路 勲
- 石井 要祐
- 木原 信次
- 竹内 和男
- 横山 貴子
- 三角 善彦
- 市津 広海

新年あけましておめでとろ
ございます。
皆様すがすがしい新春をお
迎えることとお慶び申し上げ
ます。
昨年一年間を表す文字は
『変』という文字でありまし
た。まさしく激動、激変の一
年であったと思います。
政治・経済面では、福岡県
から待望の麻生総理大臣が
誕生し、大いに期待をいたし
ておりますが、アメリカの経
済危機に直面し日本でもその
影響をもろに受けて、世界的
にも冠たる企業であるトヨタ
自動車やソニーですら操業の
一時停止や、非正規社員の解
雇など大変な問題が生じて
います。しかし、文化面では、
ノーベル賞受賞者が一度に四
人も誕生しましたし、スポー



岡垣町議会議長
太田 強

ツ面では、北京オリンピック
での水泳やフットボールでの
活躍はまさに圧巻でした。こ
の岡垣町からもバトミントン
で池田信太郎さんが出場さ
れ、大いに岡垣町の名を高め
てくれました。
樋高町政二期八年の終結で
新たに宮内町長が誕生し、い
よいよ今年には新生岡垣がス
タートします。議会も新たに
当選された藤崎議員を迎え、
ともども引き続き議会報告会
を実施し、町民との意見交換
を行うなど、さらなる議会改
革と活性化を行ない、開かれ
た議会、町民から信頼される
議会を目指す所存であります。
町民皆様のご協力をお願い
申し上げます。また皆様のご健勝
を祈念しまして新年のご挨拶
とします。



どうモウ〜よろしく (湯川区)

定例会 12月 概要

出産育児一時金 3万円加算で38万円に

産科医療補償制度に伴うもの

おかがき応援寄附条例の制定

ふるさと納税制度に伴うもの

第4回定例会は、町長・町議補欠選挙の関係で11月28日から12月11日までの14日間の会期で開かれました。

本会議に提出された12議案のうち主なものは、

- ① 監査委員の選任について
- ② 岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- ③ 岡垣町「おかがき応援寄附」条例の制定について
- ④ 平成20年度岡垣町一般会計補正予算(第3号)
- ⑤ 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
- ⑥ 岡垣町国民健康保険条例の一部を改正する条例

請願及び陳情

○精神障がい者の福祉施設の確保に関する請願書

NPO法人はまゆう会
「全員一致で採択」

○遠賀川流域の安全・安心を求める請願書

全建設省労働組合
直方支部
北九州国道支部
「継続審査」

○保険業法の制度と運用の見直し、自主共済を保険業法の適用除外にすることの意見書提出を求める陳情書

共済の今日と未来を
考える福岡県懇話会
「継続審査」

- ◇ 議会選出の監査委員に 横山貴子議員 を選任
- ◇ 固定資産評価審査委員会委員に 岩崎喜久子さん を選任 (東松原・再任)
- ◇ 平成20年度一般会計補正予算

・電算システム処理委託料 (平成21年10月から住民税を年金から天引き)	853万円
・障害者の通所サービス利用促進補助金	34万円
・児童数の増などで児童手当	991万円
・ゴミ処理施設工事負担金	779万円
・農地・水・環境保全向上対策事業費負担金	45万円
・町道白谷線歩道改良工事費	200万円
・糠塚コミュニティ広場用地取得補助金	399万円

討

論

岡垣町「おかがき 応援寄附」条例



施行に当たっては、いかに多くの
の方々に賛同を得るような事
業やPR活動を、どのように展
開するかがポイントです。

おかがきファンクラブ制度
などと併用し、岡垣町の魅力を
存分に発揮して税収メリット
を最大となるように活かして
欲しいです。
(大堂 圏治)

寄附者のふるさとへの思いを
受け止めるといふ観点から基
金に積み立て、一定の事業に一
般会計に繰り入れて支出され
るものです。一方、住民税減税
の仕組みもあり、年間を通じ
て、関連するその収支状況を把
握して、ふるさと納税制度の成
り行きをきちんと見極めなけ
ればなりません。
(平山 弘)

8議案ほか請願について

議員の賛成○・反対●・退席退・欠席欠

採決日	議席番号	1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	13	14	15
11月28日 芦屋町外二カ町競艇施行組合議会議員の選挙 監査委員の選任について 他2件	結 果	石井 要祐	久保田 秀昭	三角 善彦	西田 陽子	木原 信次	下川路 勲	大堂 圏治	平山 弘	竹内 和男	曾宮 良壽	山田 隆一	市津 広海	矢島 恵子	横山 貴子
12月11日 岡垣町認可地縁団体印鑑条例及び公益法人等 への職員の派遣等に関する条例の一部を改正 する条例 他6件		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福岡県遠賀郡芦屋町外二カ町競艇施行組合議会議員の 選挙	当選	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任について	同意	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町認可地縁団体印鑑条例及び公益法人等への職員の 派遣等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町立小中学校設置条例の一部を改正する条例	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町「おかがき応援寄附」条例の制定について	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度 岡垣町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
精神障がい者の福祉施設の確保に関する請願書	採択	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(7番は宮内議員辞職に伴い欠番です)

賛

成

平成20年度

岡垣町一般会計補正予算(第3号)

地域手当2・5パーセント、1800万円は岡垣町は支給する地域ではありませんので廃止し、住民サービスに使うべきです。不況で大企業までリストラが進んでいる中、身分を保障されている職員の責務は無駄のない公平公正な税金の使い方です。不透明な負担金や補助金、委託料等を徹底的に精査し、不況のかけで泣いている住民にきめこまかく配慮した予算を3月には編成してほしいと思います。(西田 陽子)

平成21年10月から、公的年金から住民税を天引きするための電算システムの処理委託料は、問題が多いもので、高齢者の不満が更に大きくなることは必至です。一律にすることなく、口座振替など納税者と話し合って進めていく事を強く求めます。

一方、障がい者の通所サービス利用促進の補助金や環境汚

染を防止する事業費や農地・水・環境保全の地域的取り組みに対する事業費が予算化されていることを評価します。(平山 弘)



樋高町政2期8年での最後の予算案です。この中で住民との土地の境界紛争が、裁判で確定し、弁護士への報酬が提出されています。町長の政治姿勢は、町民の「和」を求めるものであったと思います。

しかしながら、こうして裁判によってしか決定がなされない事態でした。今後は、裁判に至るまえに解決が図られるよう、政治も行政も一段の努力がなされるよう要望し、賛成の討論とします。(木原 信次)

岡垣町国民健康保険条例一部改正



料にしたり、あるいは母子の健康安全のためのさまざまな情報提供や研修等大きな事故につながるために町の施策としてやるべきことは多々あります。(西田 陽子)

本議案は、出産事故に保障制度をもうけるものです。

従来は過失の有無に関わらず、ほとんどの例で施設側が賠償を求められていました。年間数十件の訴訟は、その紛争の多さで、産科医不足や産科医療の崩壊の一因との専門家の指摘もあります。生まれることもすべて平等であるとし、子供の安全や幸福を社会すべてで応援すべきであります。(竹内 和男)

事故があった時の補償も大切ですが、事故がおこらないためにはどうするかが肝要です。妊産婦の母子の安全のために町は何をすべきか、健診費用を国のいうように14回までは無

障がい者を持つ家庭の生活実態は悲惨であり、その救済策として確立されたことは大きな喜びです。適用基準については柔軟に対応して、全員の救済が望ましいと思っています。条例の趣旨や内容については、広報等を活用し、町民に徹底して欲しいと思います。(大堂 園治)

町政を問う

一般質問



曾宮

今後の町政に何を期待するのか

町長

発展性のある元気なまちづくりを望む



曾宮 良寿 議員

曾宮 お疲れ様でした。

「去り行く方に何を聞く」と言われる方もいますが、その方でなければ語れないこともあります。8年の町長職お疲れ様でした。

行政の継続性について、次の町政に何を望み期待されるか。

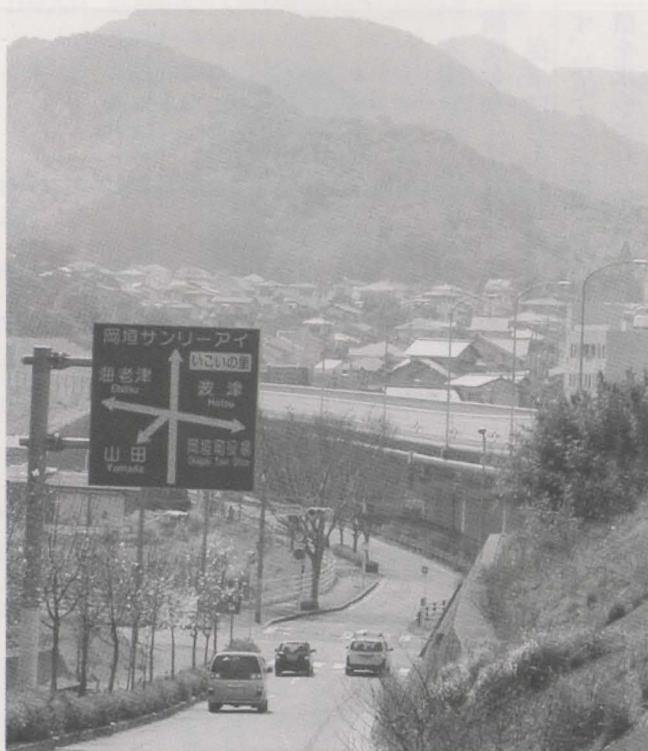
今年には町長選の年に当たる。続投を表明された後、健康不安を理由に出馬を断念されましたが、町長ご自身の本意ではなく、思いを残された引退ではないかと推察している。

今後の町政に何を期待し、何が課題として残されたのか、やりたかったこと、やり残した

こと、その思いをお聞かせ下さい。

町長 現在、第四次総合計画の最終コーナーで、第五次へのスタートとなる重要な節目と認識している。先人が築いて来た自然の豊かな町土、そこに住

む人間性豊かな町民の方々のまちづくりは、継続性一貫性が必要で、日本人の持つ感性、やさしさ、いとおしさ、温もりが感じられる、公平・公正・透明性をもった発展性のある元気なまちづくりを望む。



発展するまちなみ

平山

「無保険の子ども」たちに、 国民健康保険証の発行を

町長

子どもたちにはきめ細かい対応をする



平山 弘 議員

平山 今大きな社会問題になっているのは、「無保険の子ども」です。病気になったり、怪我をしたりしても病院にかかれぬ実態が浮き彫りになっている。

岡垣町の「無保険の子ども」の実態はどうか。

町長 岡垣町の滞納世帯の内、小学生が13人、中学生が9人いる。

平山 新聞社説は「子育てに医療は欠かせない。差別されるべきでない」とある。

憲法では国民の最低生活の権利を、児童福祉法ではすべての子どもが健やかに生まれ育成される権利を規定している。

何らかの事情で滞納して保険証がない世帯の子どもたちに、保険証を交付すべきだ。

町長 そういう実態があるの

で、町は相談・アドバイスしながら対応している。

平山 厚労大臣は、子どもたちの健康を守るという趣旨で緊急的対応をやりなさい、といっている。

滞納があるか、必要があるかに関わらず、対象児童・生徒に保険証を出すべきと



明るく元気に！

るが。

町長 人間として行政として対応しているが、まだまだ厳しい課題もある。

平山 札幌市は、「世帯主の滞納状況と、子どもが等しく必要な医療が受けられることと

西田

職員の福利厚生を見直し、その原資を住民サービスに充てよ

町長

法により福利厚生は必要。縮減を図りつつ効果的内容で行う



西田 陽子 議員

別会に百45万円などこれらの半分は税金だ。これが本当の福利厚生といえるか。

町長 職員の状況の厳しい中、職員が力を発揮できるように福利厚生事業として理解をいただきたい。

西田 このことは住民には何も知らされていない。大阪から問題が発生し、総務省の通達には公表すること、住民の理解の得られるような見直しをせよとある。

町長 給与状況と共に公表している。

西田 給与は公表されている

は別問題である」として、18歳未満を対象に1年間の保険証を出すことを決めている。岡垣町も、小中学生には保険証を発行していただきたい。

町長 今後とも細かい対応をしていく。

が福利厚生の内容はない。芦屋町は公表しており、一人当たり1万円未満だ。岡垣町は県下でも突出している。

町長 人材は貴重な財産、町の宝であり、福利厚生事業は必要である。予算・決算を議会に説明し承認を得ている。

西田 芦屋町は福祉協会に加入しておらず、単独でやっている。岡垣町の4万2千円は住民が負担しており住民には恩恵がない。社会状況の低迷で大企業のリストラや後期高齢者医療制度の問題、児童扶養手当の減額等の中、このような福利厚生事業は廃止し、住民サービスに回すべきだ。

町長 縮減を含めて効果的な内容となるよう社会状況に合わせながら行なっていく。

西田 職員は共済制度もあり、それに乗せ給付だ。また退職者にも医療費が支払われており問題だ。

町長 退職者医療給付は、19年度から職員掛金のみで運営されており、適正であると考え

る。

宮内議員の辞職にともない
補欠選挙とポータル議員の選
任が行われました。

新議員紹介

藤崎 光



岡垣町に移住して四十三年になります。町民の視線に立って先人達が今日まで育て、守って来た「おかがき」の自然と文化を大切に、心豊かに安心して暮らせる町、住み良い町創りをモットーに勇往邁進する所存でございます。

福岡県遠賀郡芦屋町
外二カ町競艇施行組合議会議員

山田 隆一



どうぞ
傍聴席へ
次の定例会は
3月2日 開会の予定

20歳のこえ

生まれ育ったこの岡垣町で、成人を迎えられることを嬉しく思います。
今まで私を支えてくれた家族、友人、周りの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。
成人としての自覚をもち、皆さんの役にたてるような大人になりたいと思います。



編集後記

横山 貴子

年が変わって丑年。昨年引続き経済も政治も、激動の一年になりそうです。岡垣町も昨年末に町長選挙が行なわれ、この一月に新町長が就任されました。「人と自然のやさしいハーモニー」の町の基本理念の基に、新たな町づくりがスタートしました。町民の安心に責任を持つ姿勢をきちんと示し、町民の方々が安心して住める町づくりをと思います。
私たち委員会では頃から編集にあたって読み易く、判り易い、魅力ある紙面作りをと、毎月丁寧に取り組んでいます。選り良い紙面作りの為に。気付いた事、要望、ご意見、気軽にお寄せ下さい。

発行責任者

議長 長太田 強

議会広報特別委員会

- 委員長 三角 善彦
- 副委員長 横山 貴子
- 委員 石井 要祐
- 委員 西田 陽子
- 委員 平山 弘
- 委員 竹内 和男